

いのち THEIR LIVES WERE TOO SHORT

生命のメッセージ展

入場
無料

in 京都

[事前予約不要]

同時開催
京都ヒューマンフェスタ
2024

と 令和6年11月24日(日)
き 10:30~16:00

と 京都テルサ
ころ ●東館2階「セミナー室」

と 令和6年12月1日(日)
き 10:00~16:00

と イオンモール京都桂川
ころ ●3階「イオンホール」

プログラム

● 生命のメッセージ展

- 映像上映 ▶ 犯罪被害者支援啓発動画
京都芸術デザイン専門学校 × 京都芸術大学 × 京都府警察本部が共同制作した被害者支援動画を上映します。
- ▶ 電子紙芝居「まおちゃんの新しい靴」



犯罪被害者支援

- 一行詩 「生命のメッセージ展」の会場に、犯罪被害者遺族の講演を聴講した龍谷大学付属平安高等学校生徒による一行詩(書画)の作品を展示します。

♡ 「生命(いのち)のメッセージ展」とは

殺人・悪質な交通事犯・いじめ・医療過誤・一気飲ませなどの結果、理不尽に生命を奪われた犠牲者が主役のアート展です。「命の重さ、尊さ」を訴え、犯罪のない社会を創造し、未来の命を守ることを目的としています。



犠牲者の発する声なきメッセージを受け止めてください。

後援：警察庁・文部科学省
法務省・国土交通省

♡ メッセンジャーとは

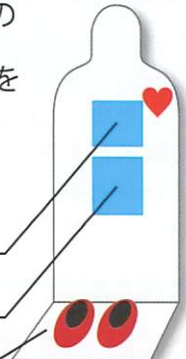
犠牲者の等身大の人型パネルです。生前の写真とメッセージ文を添え、足元に遺品の「靴」(足跡=生きた証)を置いています。無念にも命を喪い、生きたくても生きられなかった犠牲者からの「未来につながる命」を守るためのメッセージを聞いて、感じてください。

MESSENGER メッセンジャー

本人の写真

名前・年齢・その人の紹介
家族が考えたメッセージ、手紙など

生前履いていた靴



本人と同じ身長

主催：京都府、京都市、京都府警察本部、特定非営利活動法人いのちのミュージアム、公益社団法人京都犯罪被害者支援センター、京都府犯罪被害者支援連絡協議会

後援：警察庁、文部科学省、法務省、国土交通省、京都新聞、NHK 京都放送局、KBS 京都公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団

協賛：一般社団法人京都府トラック協会

お問い合わせ先 京都府安心・安全まちづくり推進課 TEL 075-414-5076

いのち THEIR LIVES WERE TOO SHORT.

生命のメッセージ展 in 京都

つながれ つながれ いのち



犯罪被害者支援啓発動画

「社会全体で被害者やそのご家族を支えましょう」

犯罪が被害者に与える影響や被害者への二次被害の防止、また、被害にあった場合の相談先等について府民の方々に広報し、社会全体で犯罪被害者等を支える気運の醸成を図ることを目的に、京都芸術デザイン専門学校と、京都芸術大学の学生が制作した動画を上映します。



電子紙芝居「まおちゃんの新しい靴」

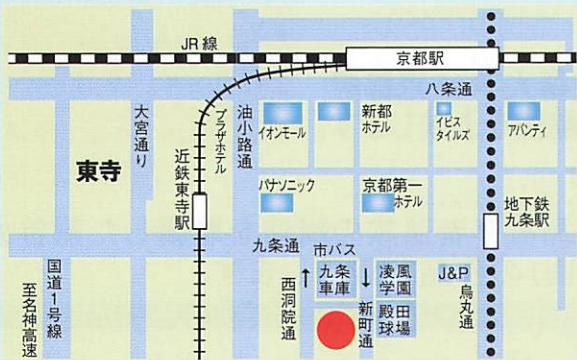
京都交通事件被害者の会「古都の翼」の代表として講演活動などを行っている小谷真樹氏の講演を聞いた岡山市の山陽学園大学の学生たちが亀岡の事故をモチーフにした紙芝居を作りました。



メッセージ展の開催についてのご質問は office@inochi-museum.or.jp までご連絡下さい。

会場のご案内

京都テルサ



- JR 京都駅（八条口西口）より南へ徒歩約 15 分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約 5 分
- 地下鉄九条駅 4 番出入口より西へ徒歩約 5 分
- 市バス九条車庫前より南へすぐ

イオンモール京都桂川



- JR 京都線・桂川駅直結
- 阪急京都線・洛西口駅より徒歩約 5 分

～本でひろがる支援の輪プロジェクト～ 京都ホンデリング

不要となった本・CD・DVD・ゲームをご寄贈ください。
会場内に集本用の箱をご用意しております。
ホンデリングとは、読み終わった本などを寄贈いただき、その売却代金を犯罪被害に遭われた方々への支援活動に役立てるものです。



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギュっとちゃん」

本年は右京区役所、木津川市役所でも開催！

開催期間：12月3日(火)～5日(木)

- 開催場所／時間：①サンサ右京（右京区役所）「1階区民ロビー」メッセンジャー 12 命 9：30～16：15
- ②木津川市役所「2階展示スペース」メッセンジャー 3 命 8：30～17：15
- 事業協力：京都先端科学大学（サンサ右京開催）